

—臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願—

三井記念病院 大腸外科では、下部消化管穿孔に伴う創部感染症に関する情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 下部消化管穿孔術後の一次縫合創に対する予防的陰圧閉鎖療法の臨床学的リスク因子を検討した既存データを用いた追跡研究

[研究対象者] 2020年1月～2023年12月までの間に、三井記念病院にて下部消化管穿孔に対して緊急開腹手術を実施した方

[利用する情報の項目と取得方法]

情報等：診療カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]

下部消化管穿孔術後の一次縫合創に対する予防的陰圧閉鎖療法の有用性について解明することを目的としています。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送宅配電子的配信 その他（オプトアウト）

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）

---

[この研究での情報の取扱い]

本院医療倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する情報から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないよう加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：三井記念病院 院長 川崎誠治

研究責任者：三井記念病院 外科 田代浄

研究内容の問合せ担当者：三井記念病院 外科 石川慎太郎

電話：03-3862-9111（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日：2024年7月20日

第1版